

# 当面の市況見通し

## 経済状況

### 先進国

米国の成長率は2014年の+2.2%から15年には+3.1切に加速へ。来年半ば以降に利上げ踏み切りか

欧州は景気不透明感がくすぶる。量的金融緩和に踏み切る可能性

### 新興国

先進国の景気回復が新興国経済をサポート

### 日本

駆け込み需要の反動減からの回復に鈍さがみられるが、企業業績の拡大基調続く

消費税率の再引き上げは2015年10月から17年4月に延期へ



## 市場動向

先進国株企業業績の拡大や緩和的な金融環境を追い風に、株高の構図は変わらないとみる

新興国株米金融政策の正常化の影響に留意。ファンダメンタルズ(経済の基礎的諸条件)等での選別が続く

日本企業業績の拡大、日銀追加緩和、GPIF運用改革、コーポレートガバナンス(企業統治)の強化等により株高基調は変わらないと期待

金利先進国の金融政策がもたらす緩和的な金融環境が金利上昇を抑制か

日米景況格差や金融政策の方向性の違い等が中長期的な円安ドル高につながると想定